

# 麗澤瑞浪の 四季だより

第42号 2016年4月15日 発行  
麗澤瑞浪中学・高等学校 自然科学部

## 27. エドヒガン

「暑さ寒さも彼岸まで」とい  
うように、少し寒さがやわらい  
でくころ、3月中旬ごろか  
ら、ソメイヨシノたちに先駆け  
て咲きます。花は一重咲きで、  
うっすらピンク色をした5枚の  
花びらをつけ、サイズはほかの桜に比べて小さく、樹  
高は15~25mほど。散り際の花色が淡い墨色になる  
ことから、<sup>うすすみざくら</sup>薄墨桜とも言われるそうです。学園内  
では、第三体育館の横、廣池千英先生の銅像の横にあり  
ます。桜の下に札がたっています。並木に隠れ、見る  
のは難しい場所にありますが、部活や登下校の時に見  
てみてくださいね。(西尾)



## 28. ソメイヨシノ

現在、400以上の品種があ  
る桜はの中で特に有名なのが  
ソメイヨシノです。全国の桜  
の名所のうち約8割がソメイ  
ヨシノを植えていると言われ  
ています。ソメイヨシノは、緑の若葉が出る前に、木  
全体を覆うように淡紅白色の花をつけます。花は3、  
4個集まって咲き、香りはなく、花弁は5枚の一重咲  
きです。その起源には謎が多かったのですが、最近の  
遺伝子解析による研究の結果、エドヒガン(母種)と  
オオシマザクラ(父種)の交配によって、生まれたこ  
とが分かりました。ソメイヨシノは、クローン植物で  
す。自然に増えることができません。また、桜の寿命  
は長いもので1000年ですが、ソメイヨシノの寿命  
は短く60年です。栽培の歴史は新しく、現在の東京  
都豊島区の植木屋が、はじめ「吉野」の名で売り出し  
たものとされています。後に奈良の吉野山のヤマザク



ラと混同しやすいので、明治33年にソメイヨシノと  
いう名前に改められました。(井原)

## 29. ヤマザクラ

サクラと言えば、種類が同  
じならどれも一緒のように  
見えてしまいます。しかし、  
その中でも、ヤマザクラは、  
様々な種類、組み合わせがあり、1本1本がすべて別品  
種といえるぐらい、観察していると面白いのが特徴で  
す。ヤマザクラは、成葉の裏面は白みを帯びています。  
開花と同時に展開する若芽は色の変異が多く、黄芽、赤  
芽、茶芽、青芽などの、色別で分類されています。また、  
花は大半が白色ですが、淡紅色や、部分的に色が違っ  
たり、途中で色が変化したりと、沢山の特徴を持った花に  
分類されています。また、花からは、甘く上品な香りが  
します。そして、今日のように暦がない昔、農耕民族  
である日本人は、農事を始める頃、野山に咲き始めるヤ  
マザクラを穀霊の宿る花と信じてきました。また、満開  
になるサクラの様子を見て、秋の実りの豊かさを告げる、  
前兆現象とも考えられてきました。このような意味か  
ら昔の人々は、ヤマザクラを農事の目安とし、地方では  
今でもヤマザクラのことを「種まき桜」「田植え桜」な  
どと呼ぶところがあります。(高森)



## 30. オオシマザクラ

オオシマザクラは、本州や伊  
豆諸島全域に分布する大輪の  
白・薄紅色の花を咲かせる桜で  
す。ソメイヨシノと異なり、花  
と同時に若葉が出ます。成長した葉の塩漬けにしたも  
のは桜餅を包むために重宝されます。樹高は15mほ  
どで街路樹や庭木などに使われます。名前の由来は伊  
豆諸島の伊豆大島に自生することからきていると言わ  
れています。オオシマザクラは、多くの栽培品種の親  
となっており、このサクラがなければ、現在のよう  
な多くの品種が存在しなかったといわれています。花期  
は3~4月と咲いたらすぐに散ってしまうので見るの  
なら早めに見ておいてください。(水野)



参考文献・URL

・ <https://horti.jp/11251>

・ 個性派揃いのヤマザクラ - Biglobe

・ [www.7b.biglobe.ne.jp/~cerasus/gimon10/treedrgokai2](http://www.7b.biglobe.ne.jp/~cerasus/gimon10/treedrgokai2)

注: 植物名の前に記載した数字は、『麗澤瑞浪の樹木図鑑』の樹木ナンバー。『新』と書いてあるものは、新たに紹介する植物。